

**下水道改良工事(スR5-6)  
数量計算書【基幹事業】**

**[管渠更生工:複合管・自立管]**

**P 工区**

**(63, 123 路線)**

施工前管きょ内調査・事前処理工 数量総括表【63】 基幹事業：夜間

基幹事業：夜間

[illegible]

既設管径φ1800mm管きょ更生工 数量総括表【63】

基幹事業：夜間

工 種	種 別	細 目	単位	数 量	摘 要
管改造工					
既設管径φ1800mm					
内面被覆工					
既設管径φ1800mm					
	【63】	更生材料 製管延長	m	219.83	
	ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ 【63】	ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ 直線部	m	12401.79	
		ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ 曲線部	m	487.36	
	製管工 【63】	製管工	m	219.83	
		ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ溶接工	個所	23	
	裏込注入工 【63】	注入口取付工	スパン	1	
		支保工兼浮上防止工	m	219.83	
		注入工	m3	177.070	
		支保材損料	セット	101	
		注入用内部配管 管材損料	m	219.83	
	管口仕上工 【63】	マンホール口 仕上工	個所	2	
		取付管口せん孔仕上工	個所	5	
		人孔底部改造工	個所	1	
		流入管口切断シール工	個所		
	仮設備工 【63】	製管設備 設置・撤去工	個所	10	
		巻出しﾘﾝｸﾞ 作成工	回	1	
		製管機搬入組立工	回	1	
		製管機分解搬出工	回	1	
	機械器具損料 【63】	機械器具損料（詳細）	式	1	
換気工					
	換気設備工 【63】	換気設備工	式	1	
	安全費		式	1	
交通管理工					
交通管理工					
	交通誘導警備員 【63】	交通誘導警備員	式	1	



施工前管きよ内調査・事前処理工 数量総括表【123】 基幹事業：夜間

[illegible]

既設管径φ1800mm管きょ更生工 数量総括表【123】

基幹事業：夜間

工 種	種 別	細 目	単位	数 量	摘 要
管改造工					
既設管径φ1800mm					
内面被覆工					
既設管径φ1800mm					
	【63】	更生材料 製管延長	m	92.60	
	プロファイル 【123】	プロファイル 直線部	m	5001.93	
		プロファイル 曲線部	m		
	製管工 【123】	製管工	m	92.60	
		プロファイル接続工	個所	25	
	間詰め材注入工 【123】	注入口取付工	スパン	1	
		支保工兼浮上防止工	m	92.60	
		注入工	m3	35.520	
		支保材損料	セット	48	
		注入用内部配管 管材損料	m	92.60	
	仕上工 【123】	マンホール口 仕上工	個所	2	
		取付管口せん孔仕上工	個所	5	
		接続部 ハンドレイアップ仕上げ工	個所	25	
	仮設備工 【123】	製管設備 設置・撤去工	個所	14	
		巻出しリンク 作成工	回	1	
		製管機搬入組立工	回	1	
		製管機分解搬出工	回	1	
	機械器具損料 【123】	機械器具損料（詳細）	式	1	
換気工					
	換気設備工 【123】	換気設備工	式	1	
	安全費		式	1	
交通管理工					
交通管理工					
	交通誘導警備員 【123】	交通誘導警備員	式	1	

# 既設管径φ1800mm 63路線数量計算書

( 基 幹 事 業 )

名 称	規 格 ・ 形 状	算 式	単 位	数 量
更生管径	更生管径 : d		m	1.470
製管延長	直線部	219.83 - 5.35	m	214.480
	曲線部	J0～J4区間 ※SPR協会曲線部延長計算より 5.35	m	5.35
		計	m	219.83
更生材料		H 0.0163 #80SW W 0.080		
	直線用ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ 計上延長 : L1	製管延長-曲線用ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ延長+0.5×2(製管余長) 219.83 - 8.35 + 0.5 × 2	m	212.48
	曲線用ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ 計上延長 : L2	曲線部延長+0.5×2(製管余長) #80SFW 5.35 + 1.5 × 2	m	8.35
	製管ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ 中心周長 : D'	$\pi \times (d + H \times 1/2 \times 2)$ $\pi \times (1.470 + 0.016 \times 1/2 \times 2)$	m	4.669
	製管1m当り ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ延長 : Pfl1	D' / W 4.669 / 0.080	m	58.367
プロファイル	直線用 :Pfl	L1 × Pfl1 212.48 × 58.367	m	12401.791
プロファイル	曲線用 :Pfl	L2 × Pfl1 8.35 × 58.367	m	487.363
製管	直線用ﾄﾞﾗﾑ数 : drm	Pfl / P ※P : 1ドラムプロファイル延長 12401.791 / 1000 = 12.402 巻		
	曲線用ﾄﾞﾗﾑ数 : drm	Pfl / P ※P : 1ドラムプロファイル延長 487.363 / 1000 = 0.487 巻		
融着箇所数		(直線用必要ドラム数-1)※ + (曲線用必要ドラム数-1)※+製管日数-1 (※は切上整数)		
		( 12.402 - 1 ) + ( 0.487 - 1 ) + 10 - 1 = 21 曲線部接続 : 曲線部1箇所 × 2 = 2 計 23	箇所	23
裏込め				
注入口取付工 粘土モルタル	注入口取付工	$\pi \times (1.800^2 - 1.470^2) / 4 \times 0.05 \times 2$	m3	0.085
裏込め注入工	直線部	$\pi \times ((1.800^2 - (1.470 + 0.0163 \times 2)^2) / 4 + 0.000598 \times$ $58.367) \times (211.48 - 0.05 \times 2) = 170.44$		
	曲線部	$\pi \times ((1.800^2 - (1.470 + 0.0163 \times 2)^2) / 4 + 0.00397 \times$ $58.367) \times 8.35 = 6.63$	m3	177.07
支保材損料		同一製管径の場合は、最長スパンの数量を採用する。 219.83/2+1 → 200/2+1 ※1スパン延長上限200m	セット	101
マンホール口仕上工				
モルタル		$\pi \times (1.800^2 - 1.470^2) / 4 \times 0.05$	m3	0.042
仮設備				
製管設備設置・撤去		=製管日数=(drm-初日に使用するﾄﾞﾗﾑ数D1)/2日目以降のﾄﾞﾗﾑ数D2+1(切上整数) (12.402+0.487-0.88)/1.35+1	回	10





既設管径φ1800mm 123路線数量計算書

( 基 幹 事 業 )

名 称	規 格 ・ 形 状	算 式	単 位	数 量
更生管径	更生管径 : d		m	1.600
製管延長	直線部	92.60 -	m	92.600
	曲線部		m	
		計	m	92.60
更生材料		H 0.0500 #97HRW W 0.097		
	直線用ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ 計上延長 : L1	製管延長-曲線用ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ延長+0.5×2(製管余長) 92.60 - + 0.5 × 2	m	93.60
	曲線用ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ 計上延長 : L2			
	製管ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ 中心周長 : D	$\pi \times (d + H \times 1/2 \times 2)$ $\pi \times (1.600 + 0.050 \times 1/2 \times 2)$	m	5.184
	製管1m当り ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙ延長 : PfL1	D / W 5.184 / 0.097	m	53.439
プロファイル	直線用 : PfL	L1 × PfL1 93.60 × 53.439	m	5001.934
プロファイル	曲線用 : PfL	L2 × PfL1 ×	m	
製管	直線用ﾄﾞﾗﾑ数 : drml	PfL / P ※P : 1ドラムプロファイル延長 5001.934 / 200 = 25.01 巻		
	曲線用ﾄﾞﾗﾑ数 : drml	PfL / P ※P : 1ドラムプロファイル延長 / 200 = 巻		
融着箇所数		(直線用必要ドラム数-1)※ + (曲線用必要ドラム数-1)※ (※は切上整数)		
		( 25.01 - 1 ) = 25 曲線部接続 : 曲線部無し = 計 25	箇所	25
裏込め 注入口取付工 粘土モルタル	注入口取付工	$\pi \times (1.800^2 - 1.600^2) / 4 \times 0.05 \times 2$	m3	0.053
裏込め注工		製管延長 92.60 $\pi \times ((1.800^2 - (1.600 + 0.0500 \times 2)^2) / 4 + 0.02041 \times 53.439) \times (92.60 - 0.05 \times 2)$	m3	35.52
浮上防止 支保材損料		同一製管径の場合は、最長スパンの数量を採用する。 92.60/2+1	セット	48
本管口仕上工				
モルタル		$\pi \times (1.800^2 - 1.600^2) / 4 \times 0.05$	m3	0.027
浮上防止孔仕上工 モルタル		$\pi / 4 \times 0.05^2 \times (1.800 - 1.600) \times 80$	m3	0.031
仮設備				
製管設備設置・撤去		=製管日数=(drml-初日に使用するﾄﾞﾗﾑ数D1)/2日目以降のﾄﾞﾗﾑ数D2+1(切上整数) (25.010-1.00)/2.00+1	回	14

**下水道改良工事（スR5-6）  
数量計算書【単独事業】**

**[管渠更生工：複合管・自立管]**

**P 工区**

**(63, 123路線)**

施工後管きよ内調査・事前処理工 数量総括表【63】 単独事業：夜間

単独事業：夜間

[illegible]

施工後管きょ内調査・事前処理工 数量総括表【123】

基幹事業：夜間

[illegible]